

元祖 モモ!書店

3年学年末、マイドです!!

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校

読書だより うなだれ。HPでみよよ。

第68話 R03.01.12(火)

「人の数だけ

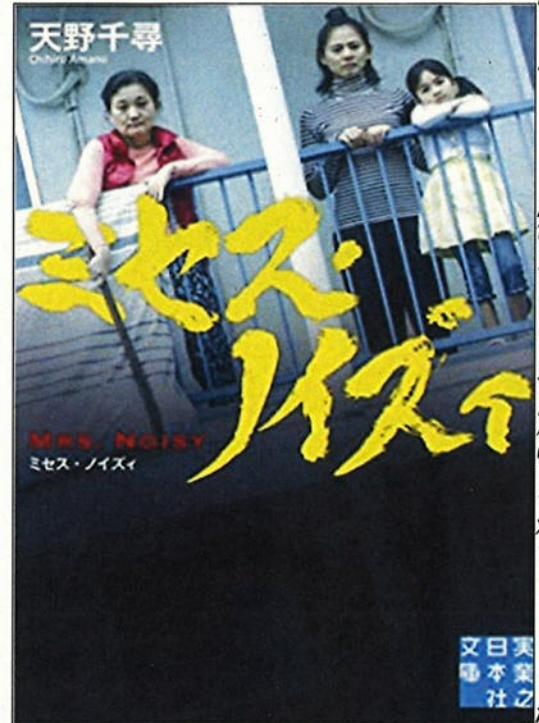
真実が存在する。」

★今回、紹介する本は、『ミセス・ノイズイ』（著/天野千尋、出版/実業之日本社文庫）です。

映画祭で続々と受賞をしている映画『ミセス・ノイズイ』のノベライズ版。しかも、著者は、監督である天野さん本人（更にいうと、豊田市出身！岡崎高校卒業！）。

夫と小さい娘と暮らす真紀は、大スランプ中の小説家。あるとき、引っ越しをするが、隣家に住む年配の女性が布団を叩く騒音に悩まされるー。次第に、二人の関係は悪化していく中、あるとき、真紀は、隣人トラブルを小説に書いて反撃を始めるが、そのことが、思わぬ事態を引き起こしていくー。

隣人トラブルやSNS問題、メディアリンチなど、さまざまな現代の問題を取り入れながら、人間の心の中の孤独を描いた作品。ラスト、思ってもみない心搖さぶられる展開が待っています。



きっとこの音は
初めから変わらない。

監督自らの小説化で、
とてもよい感じ。
よみやすいかも族群!!

単に私が「変わった」
に過ぎないのだ。』
(P.197)

映画版が
みたい!!

見るによつて
世界は変わる。
見るを変えたのは、どう
すればよいか★?

憎んでも恨んで
後悔しても、
時はもう戻らない。』
(P.192)